

産業廃棄物処理計画作成(変更)報告書

〇〇 〇年 〇月 〇日

※ 建設業の場合、さいたま市を除いた埼玉県内の現場をまとめ、作成してください。

(宛先) 越谷市長

報告者 氏名又は名称及び住所 東京都〇〇区〇〇△-△-△  
〇〇建設株式会社  
並びに法人にあっては 代表取締役 〇〇 〇〇  
その代表者の氏名 (電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 )

押印不要です。また、ホームページに掲載するため、代表者以外の担当者名等の個人情報は記載しないでください。

〇〇 〇年度の産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成(変更)したので、埼玉県生活環境保全条例第20条第2項前段(後段)の規定により、次のとおり報告します。

提出年度を記入してください。

事業場の名称	〇〇建設株式会社 越谷支店
事業場の所在地	越谷市〇〇△-△-△
計画期間	〇〇 〇年4月1日 から 〇〇 〇年3月31日 まで
変更の概要	

事業場(支店等)の所在地は必ず越谷市内となります。越谷市内に事業場(支店等)がない場合は越谷市への提出は不要です。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 〇〇〇〇万円
③ 従業員数	〇〇〇人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	木くず → 破碎(委託) → 再生利用 がれき類 → 破碎(委託) → 再生利用

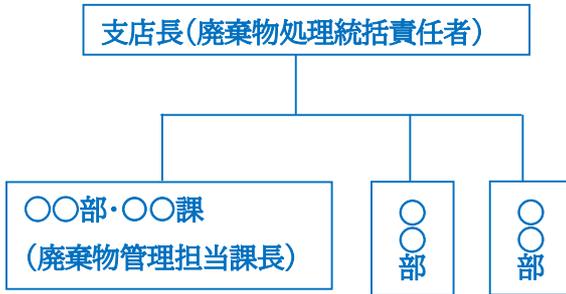
日本標準産業分類上の業種を記入してください。

製造業:製造品出荷額(前年度実績)  
建設業:元請完成工事高(前年度実績)  
医療機関:病床数(前年度末時点)  
その他の業種:売上高(前年度実績)を記入してください。

当該事業場において生ずる全ての産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は委託の内容を含む。)を記入してください。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物処理に関する管理組織図、教育・研修、情報公開等について記入してください。  
「別紙のとおり」と記入し、既存資料を添付しても可ですが、廃棄物処理責任者などは役職名のみ記入し、個人情報(個人名など)は記載しないようご注意ください。

産業廃棄物の種類ごとに前年度の実績を記入してください。種類が3種類以上ある場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付してください。(以下同じ)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 ( 〇〇 〇年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	排出量	300 t	500 t
	(これまでに実施した取組) できる限り実寸発注を実施した。 余剰材を回収し他現場で転用した。等		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	排出量	250 t	450 t
	(今後実施する予定の取組) 上記の取組みを継続する。 排出量の抑制に関する社内研修会を実施する。等		

取組内容については、現在実施している取組みの内容を具体的に記入してください。(以下、分別、自ら処理及び委託処理に関する事項についても同じ)

計画については、産業廃棄物の種類ごとに、当該計画書の計画期間における目標量を記入し、計画期間において実施する予定の取組みがあれば具体的に記入してください。(以下、分別、自ら処理及び委託処理に関する事項についても同じ)

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、がれき類 発生時点でコンテナ等を活用し分別を徹底する。等
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も上記内容を徹底するため、社内研修会を実施する。等

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（〇〇〇年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（〇〇〇年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

自社で直接(中間処理を行わず)再生利用した産業廃棄物及び自社で中間処理した後に自社で再生利用した産業廃棄物について記入してください。記入すべき事項がない場合は「-」を記入してください。(以下同じ)

自社の焼却施設で熱回収を行っている場合は、熱回収に利用した廃棄物の量(焼却前の重量)を記入してください。

自社による中間処理(焼却・脱水等)によって廃棄物の重量を減らした場合は、減らした重量を記入してください。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（〇〇〇年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

自社の処分場への埋立処分または海洋投入処分した産業廃棄物及び自社で中間処理した後に自社の処分場への埋立処分または海洋投入処分した産業廃棄物について記入してください。

平成23年4月から認定が開始された優良認定処理業者に委託を行った場合に記入してください。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（〇〇〇年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	全処理委託量	300 t	500 t
	優良認定処理業者への処理委託量	300 t	- t
	再生利用業者への処理委託量	300 t	500 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 年に1回委託業者を視察し、処理委託した廃棄物が適正処理されていることを確認している。等		

処理委託量のうち、それぞれの内訳を記入してください。(重複する場合も、それぞれの該当欄に記入してください。)

中間処理後、再生利用(委託先から別の業者で再生利用される場合を含む。)されている場合、その委託量を記入してください。

平成23年4月から認定が開始された認定熱回収業者に委託を行った場合に記入してください。  
認定を受けた熱回収業者は認定証を保有していますのでご確認ください。

認定業者以外の熱回収業者に委託を行った場合に記入してください。

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	全処理委託量	250 t	450 t
	優良認定処理業者への処理委託量	250 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	250 t	450 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 可能な限り優良認定処理業者から選定する。 電子マニフェスト導入予定。等		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 「変更の概要」の欄は、変更の報告の場合に記載することとし、その記載に当たっては、変更した部分について変更前及び変更後の内容の概要を対照させること。
- 2 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記載すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記載すること。
  - (2) ②欄には、製造業における製造品出荷額（前年度実績）、建設業における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関における病床数（前年度末時点）等、業種に応じて事業規模が分かるような前年度の実績を記載すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物について発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記載すること。
- 3 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量及び自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記載すること。
- 4 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記載するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和46年政令第300号）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、再生利用業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項の認定を受けた者）への処理委託量並びに認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記載すること。
- 5 それぞれの欄に記載すべき事項の全てを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記載すべき事項がないときは、「―」を記載すること。
- 6 ※印の欄には、記載しないこと。
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。